

人材開発支援助成金

人への投資促進コース

を人材育成に活用しませんか！

助成率・助成額などは
裏面をご覧ください→

サブスクリプション型訓練とは？

定額受け放題研修サービスのこと

定額の月額利用料で様々な研修から
受きたい講座を選んで**eラーニング**で受講

教育にあまり
費用がかけれん
のよなー...

何か良い方法は
ないのかな～？

外部研修に
通わせる時間的余裕
がないんよな～

教育制度が
不十分だよなー...

これからの社員教育は
サブスクの時代
じゃろー！！

うちは中小企業じゃけえ、

経費助成率 **60%**

ならやってみるかー！！



[人材開発支援助成金] 人への投資促進コース(定額制訓練)

定額受け放題研修サービスとは

1訓練当たりの対象経費が明確でなく、同額で複数の訓練を受けられるeラーニング※1及び同時双方向型の通信訓練※2で実施されるサービスのことをいいます。

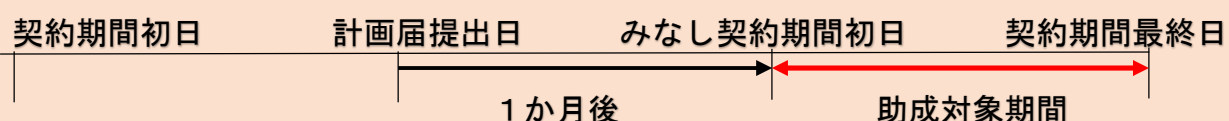
※1.eラーニングとは、コンピュータなど情報通信技術を活用した遠隔講習であって、訓練の受講管理のためのシステム(LMS)等により、訓練の進捗管理が行えるもの

※2.OFF-JT又はOJTにおいて、情報通信技術を活用した遠隔講習であって、一方的な講義ではなく、現受講中に質疑応答が行えるなど、同時かつ双方向的に実施される形態のもの

支給対象訓練

- ①定額制サービスによる訓練であること
- ②業務上義務付けられ、**労働時間に実施される訓練**であること
- ③**OFF-JT(企業の事業活動と区別して行われる訓練)**であって、事業外訓練であること
- ④各支給対象労働者の**受講時間数を合計した時間数※**が、支給申請時において**10時間以上**であること（※実際の動画の視聴等の時間ではなく、標準学習時間により時間数をカウントします）

契約期間の初日が令和4年4月1日以後で定額制サービスが始まっている場合も助成対象となります。（原則は契約期間初日から1ヶ月前まで）



助成率・助成額

経費助成率		賃金要件または資格等手当要件を満たした場合		1事業所1年度当たりの助成限度額 (成長分野等人材訓練除く)
中小企業	大企業	中小企業	大企業	
60%	45%	75%	60%	2500万円

【契約例①】

サービス提供事業者A

初期設定費用 110,000円(税込)

月額利用料 1～50名 27,500円

51～100名 49,500円

事業所Bの場合(中小企業)

従業員数: 30人

契約期間: 8ヶ月

助成額: 198,000円 (100円未満切り捨て)

$\{110,000円 + (27,500円 \times 8ヶ月)\} \times 60\%$
 $= 198,000円$

【契約例②】

サービス提供事業者Z

月額利用料 19,800円(税込)・初期設定費用なし

ID追加費用(30名までは月額に含む)

31～100名 500円/ID数

101名～ 400円/ID数

事業所Yの場合(中小企業)

従業員数: 75人(うち利用者数45人)

契約期間: 12ヶ月

助成額: 304,500円 (100円未満切り捨て)

費用総額: $45名(31名以上分) \times 500円 + 19,800円 = 42,300円$

$42,300円 \times 12ヶ月 \times 60\% = 304,560円$